

蓄電システムの評価指標・ラベルの検討

使用者が蓄電システムを選定する際に比較検討しやすいような**評価指標**，及び住宅用蓄電システムについては評価指標を表示する**ラベル**についてJIS化を検討中

【原案作成目標】2021年9月

評価指標のJISとしてまとめる項目(案)

評価指標	概要	評価方法
耐震性	据置形を対象	建築設備耐震設計・施工指針
変換効率	電気エネルギーの変換効率(入力に対する出力の比率)	(検討中)
システム容量利用率	蓄電池の定格容量に対して実際に使用できる容量の比率	(検討中)
騒音	騒音のレベル	JIS Z 8732(騒音試験)
保護構造	屋外用形を対象	JIS C 0920(IPコード)
システム生涯蓄電容量	蓄電システムの寿命範囲内でシステムとして蓄電可能な最大容量	(検討中)
劣化後の安全性	劣化状態でリチウムイオン電池(LIB)の安全性を評価	JIS C8715-2(産業用リチウムイオン電池の安全)
自然災害対策	洪水，落雷，地震などの自然災害に対するリスクアセスメントを実施	JIS C 8715-2の規定を参考に規定

ユーザ視点に立ち，評価指標の中で特に分かりやすく，かつ，各社の蓄電システムとしての特徴が見えるものをラベル表示する

イメージ図(省エネラベルの例)



(出典 家電製品協会Website)

☆による評価を行うか，主要な評価指標の数値等を記載だけにするかは検討中